

平成 24 年度 テーマ別環境講座（第 2 回） 実施報告

10 月講座 生物多様性と企業の役割 ～考えよう・伝えよう生物多様性～

□実施日 平成 24 年 10 月 1 日（月）、12 日（金）、22 日（火） 全 3 日間

□受講者数 定員 50 人、申込者 54 人
（会場の収容可能人数以内であったため、54 名を受講決定）

□実施内容

【第 1 日目（10月1日 月曜日 午後）】講義 （出席者数 49名）
（東京都庁第二本庁舎 201会議室）

○挨拶等

- ・事務局（研究所）から受講上の注意、資料確認、全体スケジュール等
- ・環境局環境政策課（企画調整係）より開講挨拶及び本講座の目的等について

○講義

各講師より、レジュメに沿っての説明及び受講者との質疑応答が行われた。

【前半】 「東京都の生物多様性地域戦略」

(1) 「東京都の生物多様性地域戦略～緑施策の新たな展開～」(70 分)

（講師）東京都環境局 自然環境部 緑施策推進担当課長 及川勝利

（内容）

- ・生物多様性とは
- ・東京の緑の現状
- ・東京都「緑施策の新たな展開」の内容説明

(2) 「小笠原諸島世界自然遺産登録について」(20 分)

（講師）東京都環境局 自然環境部 緑環境課 島しょ自然環境担当係長 石川郁夫

- ・小笠原諸島の自然と世界自然遺産登録について説明

【後半】 「生物多様性はコミュニケーションの世界」

—生物多様性は、暮らしを支える恵みや仕組みを示す概念。企業 CSR も合わせて、日本の暮らしの視点から考察する—

株式会社博報堂広報室 CSR グループ部長 川廷昌弘氏

（内容）

- ・生物多様性とは、我々の生活との関わりから見ると、どういうものなのか。
- ・国連人間環境会議からリオ+20までの流れ、生物多様性の理念
- ・COP10、愛知ターゲット、「国連生物多様性の10年」について
- ・これからのCSRの考え方
- ・生物多様性条約のキーワード“CEPA”の考え方と具体的な実践について
- ・「生物多様性国家戦略2012-2020」に関して
- ・生物多様性を守る5つのアクション「My行動宣言」について など
（講義の最後に、受講者も「My行動宣言」を行った。）

○事務局（研究所）からの事務連絡後、終了。解散

【第 2 日目（10月12日 金曜日 午後）】 事例視察 （出席者数 36人）

視察場所： ① 株式会社東芝 府中事業所
② 国分寺姿見の池緑地保全地域／国分寺崖線緑地保全地域

① 株式会社東芝 府中事業所

○受付（12:40頃～） 府中事業所ゲストセンター 2 階 2 2 3 会議室

○概要説明及び視察（13:30～15:00 ごろ）

- ・ 東芝ご担当者様より、東芝及び府中事業所の紹介・環境活動の説明・生物多様性への取り組みの説明等。
- ・ 二班に分かれ、敷地内の植樹地やビオトープ施設などを見学
- ・ 質疑応答

（その後、各自、電車にて西国分寺駅まで移動）

② 国分寺姿見の池緑地保全地域／国分寺崖線緑地保全地域

○集合・受付（15：20～15：30） 西国分寺駅付近にて

○概要説明及び視察（15:30～16:40 ごろ）

- ・ 東京都環境局多摩環境事務所 担当者より、保全地域の制度及び概要について説明。
- ・ 国分寺姿見の池緑地保全地域まで徒歩で移動後、都担当者より概要等の説明。また、保全地域の外側より視察。
- ・ 国分寺崖線緑地保全地域へ徒歩で移動。概要の説明。真姿の池湧水群及び崖線部の緑地保全地域を視察。その後、武蔵国分寺跡資料館前にて現地解散。

【第 3 日目（10月23日火曜日）】 講義・ワークショップ （出席者数 31名）

（東京都庁第二本庁舎 213・214会議室）

○事務連絡等

○講義・ワークショップ

（講師）株式会社生態計画研究所 所長 小河原孝生氏

（内容）

【前半】 講義「生物に配慮したまちづくりの視点」

以下の項目について、講師からの説明及び質疑応答が行われた。

- ・ 生物多様性とは（生態系の多様性、種の多様性、種内の多様性）
- ・ 日本の生態系の特質、生態系の区分と保全手法、生態系の構造的把握ほか

【後半】 ワークショップ「生き物がやってくる事業所緑化を考える」

- ・ 1 グループ 4 名～5 名ほどで班を編成。
- ・ 事業所において、緑化を進めたりビオトープを設置するなどの生物多様性に配慮した取り組みを進める際に、課題となる点や実施するうえでのアイデア等について、班の中で意見を出し合い、その後、班ごとに発表を行った。

○事務局からの事務連絡、アンケート記入・提出の後、講座終了

平成 24 年度 テーマ別環境講座（第 2 回） 実施報告

《講座の様子》 生物多様性と企業の役割 ～考えよう・伝えよう生物多様性～
【第 1 日目】平成 24 年 10 月 1 日（月） 講義（東京都庁第 2 本庁舎 会議室）



（「東京都生物多様性地域戦略」について）



（小笠原諸島世界自然遺産登録について）



「生物多様性はコミュニケーションの世界」（榎博報堂 川廷昌弘氏）①，②



「生物多様性はコミュニケーションの世界」③

【第 2 日目】平成 24 年 10 月 12 日（金） 事例視察



株式会社東芝 府中事業所 ①



株式会社東芝 府中事業所 ②



株式会社東芝 府中事業所 ③



株式会社東芝 府中事業所 ④



国分寺崖線緑地保全地域 ①



国分寺崖線緑地保全地域 ②

平成 24 年度 テーマ別環境講座（第 2 回） 実施報告

【第 3 日目】 平成 24 年 10 月 23 日（火） 講義（東京都庁第 2 本庁舎 会議室）



【前半】 講義「生物に配慮したまちづくりの視点」



【後半】 ワークショップの様子①



ワークショップの様子②



ワークショップの様子③



ワークショップの様子④



ワークショップの様子⑤